

東京地裁医療集中部 20 年を迎え

患者側弁護士からの評価と課題は？

日時 2022 年 10 月 29 日 (土) 13:30~16:30

形式 Zoom ウェビナーによるオンライン配信

私たち医療問題弁護団は、医療被害者の救済・医療事故再発防止・患者の権利確立を目的として 1977 年に結成して以来、45 周年を迎えました。

私たちが取り組んできた医療被害救済に関する事件活動において、訴訟を余儀なくされることもまだまだ多く、東京地方裁判所医療集中部 20 年を迎えた今日、患者側弁護士からの評価や課題をざっくばらんに語り合いたいと思います。

医療問題弁護団代表 弁護士 安原幸彦

[プログラム]

第 1 部 報告 (13:30~14:40)

医療問題弁護団からの活動報告 (野尻昌宏団員)

東京地裁医療集中部に関する団員アンケート結果報告 (牧山秀登団員)

東京地裁医療集中部係属事件からの報告 (石川順子団員、五十嵐裕美団員)

休憩

第 2 部 パネルディスカッション (14:50~16:30 質疑応答含む)

<パネリスト>

安原幸彦 (弁護士 医療問題弁護団代表)

石川順子 (弁護士 医療問題弁護団副代表)

五十嵐裕美 (弁護士 医療問題弁護団幹事長)

<コーディネーター>

木下正一郎 (弁護士 医療問題弁護団事務局長)

~コメンテーター~

鈴木利廣 (弁護士 医療問題弁護団顧問)

参加方法

参加費無料。事前登録無しで参加可能です (配信 URL は開催日が近づきましたらお知らせします)。ただし、参加者数などの事前確認のため、10 月 14 日 (金) までに右の URL 又は二次元コードから参加をお申し込みいただくと幸いです。



<https://bit.ly/3brg8ZQ>